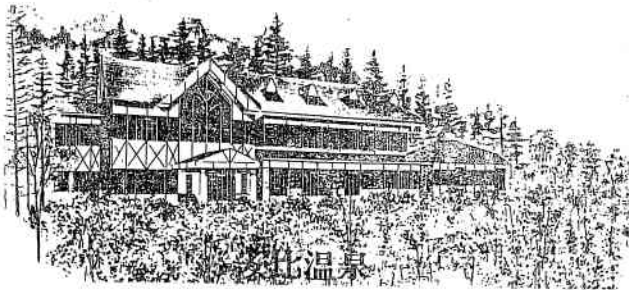


パトロール仲間が力を合わせ 連絡協の盛り立てを！

会員の皆様、パトロール活動御苦労様です。今シーズンは、各スキー場もスキーヤーとボーダーの共存で、私達パトロール活動も多様化してきました。

このような状況からパトロール隊相互の共有した情報を持ち合わせなければなりません。そのためにも、パトロール仲間にも、確実に伝達するために情報紙を通し、「タテ」から「ヨコ」へと、ここ数年情報提供して来たところと、また、情報紙だけでなく「タテ」から「ヨコ」そこは、全員が参加できる総会の場合です。多くの仲間が喜んで参加するようにと知恵を絞って総会を開いている



岩手温泉

パトロール活動も
ホットな情報から

(事務局長・松草 忠二)

現在であります。
私達の会の代表である、
千葉純司氏(花巻市)が
第二五回福井県総会で、
全国パト連絡協会長に就

岩手県
連絡協
NO 11

公認パトを合格し 責任ある行動を

(八幡平・佐々木憲一)

三月十一日から十三日まで、SAJ公認パトロール検定会が開催されました。今年は、昨年と比べ一日短い日程の中で検定会がおこわれ、とてもハードな三日間でした。

一日目は、オリエンテーションの中で学科・三角布・ザイルの復習を行い、夕方に学科の試験を行いました。

二日目は、スキー基礎実技、ポート搬送実技の検定を行ったわけですが、天候が吹雪という最悪の天候で寒さとの闘いでした。

た。受験者は、さすがに各県連で鍛えられてきた人達で、基礎がしっかりして、自分自身のレベルの低さにとても恥ずかしさを感じました。また、三日目に行う予定としていた、ザイルの検定も予定を変更して行い、自分としては無事にクリアできたと思えました。

三日目には、残りの三角布の検定で、部屋によつては前夜遅くまで練習をしていた所もあったようです。その苦労のいかいもあってほとんどの人が、

完成することができ、自分も含めほとんできました。そして合格発表、自分の名前を呼ばれた一瞬、公認パトロールとして責任ある行動をとり、今まで以上の協力をして、パトロール活動に力を入れて行きたいと思えます。

最後に、資格を取るといふ目標をもって何かにチャレンジしていくことは、公認パトロールをとっても、続けていきたいと思えます。

◇◇◇◇◇ 1996年度(35期) SAJ公認パトロール合格者 ◇◇◇◇◇

氏名	年齢	所属	P
高橋 政人	40	夏油高原	
佐々木憲一	25	八幡平	

◇◇◇◇◇

任されたことは、既に情報でお知らせしました。その中でSAJ安対部との相互協力が確立されております。この事により、ホットな情報が図られると思えます。その為にも、私達の会(組織)の強化が会長の意に添うところと、私達パトロール相互の親睦を深め仲間が力を合わせ会を盛り立てな

ければなりません。それは、会費納入の一步から一発展させましょう。

平成八年度総会
— 安比・林業センターで —
四月二十日開催の役員会で、平成八年度の総会を六月八日(土)二戸郡安代町安比温泉・岩畑の湯「安代林業センター」で開くことになりました。総会終了後、例年と同様に懇親会を行います。抽選をお願いいたします。